

笑いも、 「おすそわけ」。

マジシャン マギー司郎 Maggy Shiro



父を早くに亡くし、母に育てられたマギーさんは、9人きょうだいの7番目の子でした。家は裕福ではありませんでしたが、近所から届く野菜や煮物のおすそわけに助けられてきました。「器は空のままで返さないでと母に言われました。ちょっとでも何かを入れて返しなさいって」。そんなやりとりの中で、人と人が支え合うおすそわけの心を学んだと言います。関東平野の大地の上で育ったことも、マギーさんの優しく温かい人柄に影響しています。「ここは空が広いでしょう。だから人も自然とおおらかになるんですよ」とマギーさん。やがて上京し、下積みを経て、マジシャンとして老若男女に愛される人気者に。「故郷があったから、頑張れたんですよ」。一人が笑えば、その笑顔が会場中に広がっていく。そして、筑西市で育まれたおすそわけの心は、舞台の上から、人へまちへと広がっています。

■ マギーさんのおすそわけは、
マジックに興味のある人、マジシャンになりたい人に
アドバイスすることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172